

## オンライン初期日本語教室 「はじめての横浜～日本語で話そう」秋コース

主催：(公財)横浜市国際交流協会

この講座は初めて日本語を学ぶ人、日本語学習経験はあるが横浜に初めて来た人を対象とした教室です。毎回学習者が楽しめるテーマを選び、秋コースのテーマは「おでかけ」で、出かけるのに必要な日本語を学習し、最後に学習者同士が誘い合って出かける計画をして発表しました。秋コースは日本語学習初心者の方が多く、文字(ひらがな・カタカナ)を目で追い、講師の発話をしっかりリピートすることから始まりました。皆さんとても熱心で一つ一つ確認しながらノートに書き留めていました。国は違えど、共通言語で助け合い、自国の文化や習慣を交えながら毎回楽しく学んでいました。普段はグループを固定して3つに分けていますが、最後の教室では、グループをシャッフルしてあまり話すことのない学習者と交流しました。横浜情報で紹介した「野毛山動物園」「中央図書館」「防災センター」「三溪園」の中から選んで学習者同士誘い合いました。中には「共通の趣味がスポーツで話が進み、「土曜日に一緒に体育館に行きましょう」と誘い合っていました。



教室名

「はじめて横浜～日本語で話そう」秋コース

講師

小澤照恵さん(日本語教師、認定 NPO 法人地球学校)  
原 美峰さん(日本語教師、認定 NPO 法人地球学校)  
小野里香さん(日本語教師、「あいうえおつづき」)  
木下真梨子さん(日本語教師、YOKE日本語教室)

日時

2023年11月7日、10日、14日、17日、21日、24日  
28日、12月1日、5日、8日、12日、15日  
14:00-15:15 全12回

場所

オンライン (Zoom)

対象

横浜市在住、来日したばかりの人、16歳以上の人  
日本語を学習した経験がない、始めたばかりの人

参加者数

日本語学習者 各6人(のべ 70人)  
(中国9人、インド3人、韓国2人、ネパール1人、モンゴル1人、  
フィリピン1人、セネガル1人)

参加者の声

- 横浜の情報がよかった。
- 日本語が上手になった。
- グループの雰囲気がよかった。
- 生活に役立つ情報があつた。
- オンライン教室がよかつた。



よこはま日本語学習支援センター  
Yokohama NIHONGO Support Center  
<https://yokohama-nihongo.com>  
運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方  
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」  
をサポートします！



## 初期日本語教室「はじめての横浜～日本語で話そう」秋コース

カリキュラム

日にち		目標 (Can-do 「～ができる」)	横浜情報のテーマ
11月7日	第1回	教室案内&自己紹介 (名前・国)	
11月10日	第2回	時間、場所に合わせたあいさつができる。	野毛山動物園
11月14日	第3回	相手の言っていることがわからない時間き返すことができる。	防災
11月17日	第4回	日本語の言い方がわからないとき、どういはいか質問して、その答えを理解することができる。	図書館①
11月21日	第5回	第2～4回の復習と文字学習 (ひらがな)	紅葉のきれいな場所
11月24日	第6回	公共交通機関をつかうことができる 自分の行きたい所に行くことができる	公共交通機関
11月28日	第7回		アンケート
12月1日	第8回		図書館②
12月5日	第9回	第6～8回の復習と文字学習 (カタカナ)	横浜市多文化共生総合推進センター
12月8日	第10回	イベントなどに行くかどうか質問したり答えたりすることができる	イルミネーション
12月12日	第11回	相手を誘ったり誘われたりしたとき自分の都合をいうことができる	初詣(伊勢山皇大神宮)
12月15日	第12回	学習発表 (誘いあって横浜情報で案内した場所に行く)	地域の日本語教室案内

秋コースは、日本語を学ぶのが初めての方も多く、ゆっくり、少しずつ丁寧に話していました。言い回しが難しかったのか何度も言い直しながら頑張っていました。2回目の挨拶では、教室終了後に学んだ「お疲れ様でした・ありがとうございました・さようなら・じゃあまた」を使っていました。3回～5回は日本語がわからない時の聞き返しや言い方の回で、自分のわからない日本語についてお互いに質問していました。6回目からは秋コースのテーマの「おでかけ」について学びました。横浜市内のバスや電車の乗り方、切符の買い方から、自分が行きたい場所にどのように行くのか、今どこにいるのか、乗り換えはどのようにするのか真剣にノートに記入しながら学習していました。10回目からは実際にイベントのチラシを見ながら、「いつ」「どこ」を見つけ出し、「はじめての横浜」冬コースの申込みをした参加者もいました。11回目は、「いっしょに〇〇に行きませんか」と誘い合い、「はい、行きましょう」「その日はちょっと…」と断る学習をして、12回目の学習発表につなげました。

教室の基本的な流れ

13:45	ZOOM入室開始
14:00	教室開始 簡単なアイスブレイク
14:10	グループ活動 (2～3人の小グループ)
14:50	全体活動
15:00	横浜情報
15:10	次回の案内
15:15	終了

### アイスブレイク (例) 「季節の紹介」



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方  
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」  
をサポートします!

